

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（変更計画書）

令和2年 10月 8日

(宛先)  
滋賀県知事



提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県野洲市三上前田川原 2251 番地

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

ライトケミカル工業株式会社

代表取締役 富村俊介

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第20条第3項・第20条第4項  
第22条第1項～第22条第2項において準用する同条例第20条第4項の規定に基づき、事業者行動計画を策定（変更）したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）	ライトケミカル工業株式会社 代表取締役 富村俊介
事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	滋賀県野洲市三上前田川原 2251 番地

1 事業所の概要

事業所の名称	ライトケミカル工業株式会社		
事業所の所在地	滋賀県野洲市三上前田川原 2251 番地		
主たる事業	細分類番号	1 6 9 9	他に分類されない化学工業製品製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間 3,000 トン以上の事業所を県内に有する事業者		
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者		

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

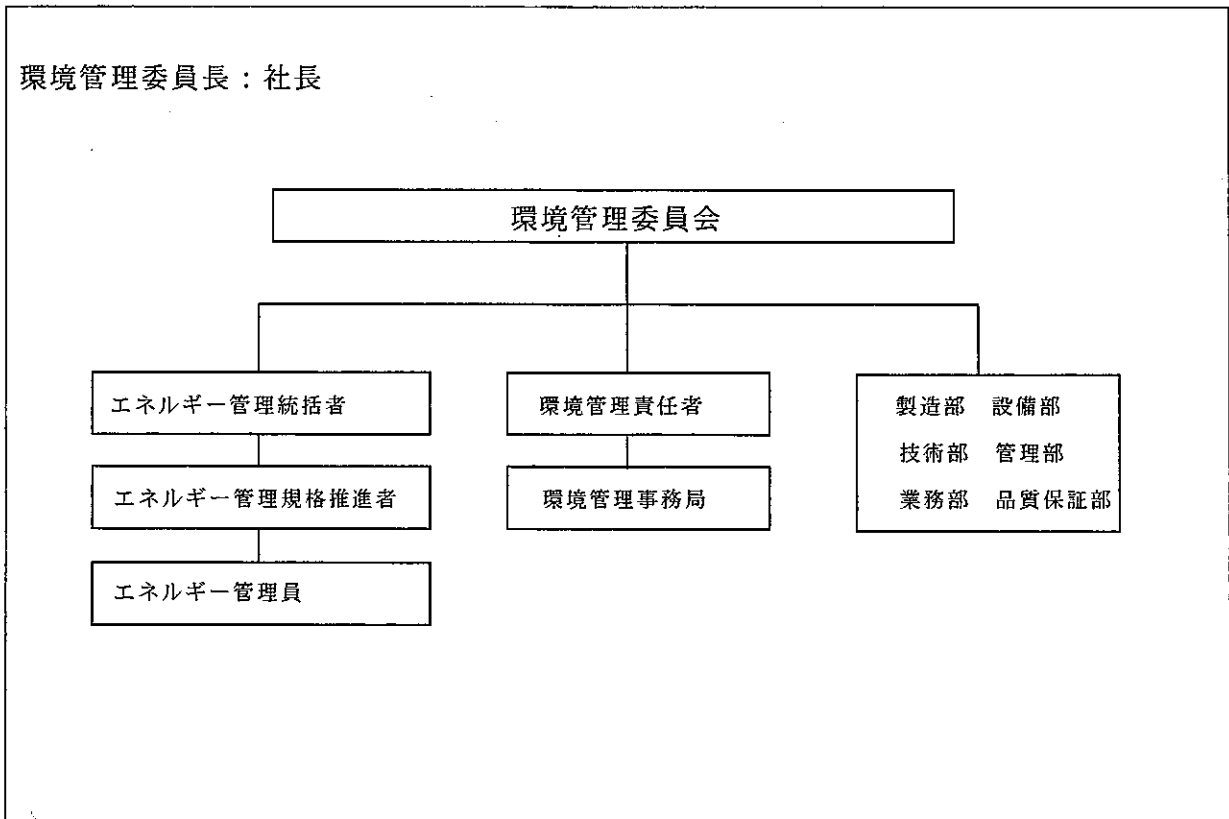
1 計画期間

計画期間	2020年度 ~ 2024年度
------	-----------------

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

別紙のとおり

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

## 【 環境理念 】

当社は、製造業における生産活動と地球環境との調和を目指し、環境保全の積極的な推進により、持続的に発展する社会の構築に貢献します。

## 【 環境方針 】

1. 当社は、自然に恵まれた滋賀県野洲川に面したこの場所で、バッチプロセスでの化学製品の生産を行うことで社会経済活動を実施するとともに、環境の保全に対して良き企業市民として地域社会に貢献し、さらに地球規模での環境保全に積極的に取り組むことを企業活動の基本として行動します。
2. 法規制、条例、およびその他の要求事項を遵守することはもとより、必要に応じ自主基準を設け、合わせて事業活動の見直し改善で環境汚染の予防に努めます。
3. 技術的、経済的な事情を考慮の上、製造業の活動が環境に与える影響を軽減し、更に循環型社会の実現を推進します。  
省エネルギー・省資源 / 廃棄物の削減 / 環境負荷の少ない設備の導入
4. 事業活動の諸条件を反映した目的・目標を設定運用し、さらに必要な見直しを行います。
5. この方針は文書化し、全従業員に周知徹底するとともに、社外からの求めに応じて公開します。

2008年4月1日



ライトケミカル工業株式会社

代表取締役社長 富村 俊介

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

2008年度より環境マネジメントシステムを導入し、各部署にて活動を展開している。

【具体例】

- ①事務所棟での節電活動（ITJ設定温度管理・不要時の消灯運動・照明数削減）
- ②事務所棟照明インバーター制御へ更新
- ③生産設備更新時は省エネ機種を採用（インバータモータ）
- ④構内及び生産設備照明をLED化へ更新
- ⑤ボイラー設定圧力を0.7MPa→0.5MPaへ変更
- ⑥不要時の生産設備停止、効率的な生産計画
- ⑦構内緑地の増加
- ⑧受電設備更新時に省エネ型コンデンサを採用
- ⑨節電教育の実施

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	設備導入	ソーラーパネル導入検討	2020～2024 年度
2	設備導入	老朽化生産設備の計画更新（インバータモータへ更新）	2020～2024 年度
3	設備導入	構内照明更新及び新規導入時はLED照明採用	2020～2024 年度
4	設備導入	老朽化電気設備の計画更新（省エネ型機器へ更新）	2020～2024 年度
5	社内教育	環境教育の実施	毎年実施
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果 ガスの種類	取組の内容	実施スケジ ュール
1			
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

基準年度：前年度

原単位：原油換算エネルギー消費量／生産量（t）

上記取組により、

エネルギー消費量原単位を前年度比1%以上削減

(第5面)

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により 達成しようとする目標	実施スケジュール
1	3R 推進	廃油削減（自社リサイクルの推進） 対前年度比 5%削減	毎年実施
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			